

## スマートフォン利用規約（〇〇家 家庭内契約）

本規約は、未成年である子どもがスマートフォンを安全かつ健全に利用し、学業・生活・心身の健康を守ることを目的として定めるものである。スマートフォンは保護者からの「貸与」であり、大切に扱うこと。

### 第1条 （基本原則）

1. スマートフォンは「便利な道具」であり、生活の中心や依存の対象としない。
2. スマートフォンの利用は、学業・睡眠・家族との生活を優先した上で行う。
3. 未成年者は、自己判断だけでリスクを回避することが難しいことを理解し、保護者の管理と助言を前提として利用する。

### 第2条 （利用可能なアプリ・サービス）

1. Instagram（インスタグラム）は、18歳になった年の翌年2月末まで利用を禁止する。
2. LINEは以下の用途に限定する。
  - (1) 家族・友人とのトーク機能のみ
  - (2) 広告、ニュース、公式アカウント、不要な通知は原則利用しない
3. 知らない人、現実で面識のない人とつながらない。
4. Instagramを始めSNS・メッセージアプリ上で、以下の情報を公開しない。
  - ・本名
  - ・学校名、学年、部活動
  - ・住所、最寄駅、行動範囲
  - ・顔写真や制服姿
  - ・現在地や行動予定

### 第3条 （利用場所・利用時間）

1. スマートフォンの利用はリビングルームのみとする。
2. やむを得ず自室に持ち込む場合は、事前に保護者の許可を得ること。
3. 布団の中での利用を禁止する。
4. 寝転がった状態、寝ながらの操作を禁止する。
5. スマートフォンをアラーム（目覚まし）として利用しない。

### 第4条 （安全・予防のためのルール）

1. 保護者が設定するフィルタリング、利用時間制限、ペアレンタルコントロールを拒否しない。
2. 不安・恐怖・違和感を感じるやりとりがあった場合、即座に保護者に相談する。
3. 以下の行為があった場合は、返信・保存をせず、必ず保護者に見せる。
  - ・脅し、暴言、性的な内容
  - ・写真や動画の送信を求められる行為

・「内緒」「誰にも言うな」と言われるやりとり

4. 自分や他人の写真・動画を、軽い気持ちで送信・投稿しない。
5. 一度ネット上に出た情報は、完全には消せないことを理解する。

#### 第5条（確認と見直し）

1. 保護者は、必要に応じてスマートフォンの利用状況を確認することができる。
2. 成長段階や生活状況に応じて、本規約は話し合いの上で見直すことがある。

#### 第6条（違反時の対応）

1. 本規約に違反した場合、スマートフォンの利用を2週間禁止する。
2. 悪質または繰り返しの違反があった場合、利用条件の見直し、または利用停止期間の延長を行うことがある。

#### 第7条（契約の確認）

本規約の内容を理解し、守ることに同意した上で、スマートフォンを利用する。

#### 第8条（契約期間）

本規約の契約期間は、本人が18歳を迎えた年の翌年3月末までとする。ただし、契約期間中であっても、本人の成長状況や生活態度等を踏まえ、保護者と本人の話し合いにより、内容の見直しを行うことができる。

#### 署名欄

本人署名

日付：

氏名：

保護者署名

日付：

氏名：